

のびのび 田底っ子

第14号

文責：校長 益永 一幸

小規模特認校制度(ハーモニースクール)について

ハーモニースクールについては、4月19日のPTA総会前に、教育委員会から説明がありました。田底小学校は将来、複式学級(児童数2学年合わせて16人以下の場合は、2学年を1つの学級として編制する制度)の可能性がります。その解消のための制度でもあります。

田底小学校は、次年度から熊本市内のどこからでも入学・転学ができる少人数の小学校としてこの制度を受け入れることとなります。本年度は、希望者への説明会と授業見学、希望があれば体験入学を数日間行います。

ハーモニースクールでは、少人数のよさを生かしながら、学校の特色を活かした活動を行うことで、確かな学力と豊かな人間性を培うことを目的としています。受け入れる側の田底小の保護者の皆様にもご理解をいただくために、広報用チラシ(児童用)を次項に掲載していますので、ぜひ見ていただきたいと思ひます。

「ありがとう ゆうびん」～なかよし運営委員会企画～



なかよし運営委員会が6月に「ありがとうゆうびん」を取り組んでいます。ハートの形をした紙に「ありがとう」を伝えたい人にメッセージを書いて、ポストに入れて、委員会がその人に届けるというものです。

メッセージをもらった人は、「うれしい」「自分を見てくれてありがとう」などのきもちをもっていました。

た。実は私ももらいました。「いつもみんなをほめてくれてありがとうございます。元気でいてください。」というメッセージでした。心の底から温かくなりました。元気になりました。

アメリカのマズローという心理学者が、人間の欲求を5段階(後でもう一つ加わりました)に分類しています。欲求が満たされるごとに上の欲求を持つようになるという考えです。

生理的欲求・・食欲・睡眠欲など
 安全の欲求・・秩序の欲求
 (いじめや暴力がない学校)
 社会的欲求・・所属と愛の欲求
 (クラスの一員として認められる)
 承認欲求・・ほめられたい
 自己実現の欲求・・自分らしく生きたい
 自己超越の欲求・・社会に貢献したい

マズローの説で言うと、この取組は、の承認欲求にあたります。他者から「ほめられる」「認められる」「感謝される」と、この欲求は満たされ、次の自己実現欲求を求めようようになります。

「自分の夢をもって、その実現をめざして努力する」という、の自己実現欲求の土台となります。さらに、将来を担う子どもたちには、他者や社会貢献に向かうの自己超越の欲求も求めたいものです。

~ハーモニースクール~

たそこしょうがっこう

おいでよ！ 田底小学校へ

たそこのなかまになろうよ！



スイミングスクールですいえいのじゅぎょう



ひとりひとりがしゅやくのうんどうかい



なかよしフェスタ



たそっちゃん



ぼうさいフェア

たそこしょうは、くまもとのいちばんきたにあるしょうがっこうです。「うえきおんせん」もあり、しぜんがゆたかなちいきです。ほかのがっこうにはないぎょうじもたくさんあります。

がっこう・ちいきのぎょうじ

- 1がつき：よしまつしょうとのごうどうすいえい(がっこう)
ぼうさいフェア(ちいき・がっこう)
ごうどうしゅくはくきょうしつ(がっこう)
- 2がつき：うんどうかい(がっこう)
なかよしフェスタ(PTA・がっこう)
うえきおんせんまつり(ちいき)
- 3がつき：どんどや(ちいき)
じんけんしゅうかい(がっこう・PTA・ちいき)
フットパス(ちいき・がっこう)



たそこしょうには、ちいきのひとたちのあたたかいこえかけやみまもりがあります。ちいきのひとたちといっしょにがくしゅうできるみりよくてきながっこうです。